

明けましておめでとうござ
います。

市民の皆さまにおかれまし
ては、本年の新春を清々しい
気持ちでお迎えのこととお慶
び申し上げます。また、旧年
中は、市政にお寄せいただい
た温かいご支援とご協力に対
し厚くお礼申し上げます。

市長として初めての新年を
迎え、市民の皆さまから寄せ
られる期待の大きさ、使命と
責任の重さを改めて実感して
おります。「まちづくりは人づ
くり魅力あふれる下呂市に！」
を理念に、市民の皆さまおひ
とりおひとりが幸福感を持つ
て毎日を過ごしていただける、
そんなまちづくりをめざし本
年も行政運営に邁進^{まいしん}してい
く所存です。

さて、我が国は超高齢社会
に突入しており、それは下呂
市においても同様で避けては
通れない課題となっています。
しかし、個人が年を重ねてい
くこと自体は、ごく自然の成
り行きのことです。市民の皆
さまには笑顔でお元氣

なまま高齢を迎えていただき
たい、そうした想いから、「身
体の健康」「心の健康」「経済的・
社会的な健康」とさまざまな
健康づくりに取り組んでまい
ります。

また、全ての世代の方が「住
み続けたい」と感じられる下
呂市を創り上げていくため、
「第二次総合計画」の「人口減
少対策」「行財政改革」「地域
づくり」、「まち・ひと・しご
と創生総合戦略」の「子育て
支援」「移住定住促進」などの
取り組みを着実に進めるとと
もに、「女性が輝く環境づくり」
などの新しい施策にも取り組
んでまいります。

「笑う門には福来る」と申し
ます。市民の皆さまが笑顔で
幸せな一年を過ごされること
を心からお祈り申し上げます
とともに、市政発展のため、さ
らなるご支援とご協力を賜り
ますようお願い申し上げます
のごあいさつとさせていただきます。

まちづくりは人づくり
魅力あふれる下呂市に！

下呂市長 服部秀洋



明けましておめでとうござ
います。

市民の皆さまにおかれまし
ては、夢と希望にあふれた輝
かしい新春をお迎えのことと
お慶び申し上げます。

市議会は、昨年4月に任期
満了による選挙が行われ、議
員定数も16人から14人へと削
減し、新たな構成でスタート
しました。

私たち議員は市民の皆さま
の代表として、市執行部との
真摯な議論を積み重ねながら、
住みよい下呂市のまちづくり
のために邁進していく所存で
す。

さて、昨年はリオパラリン
ピック閉会式で、当市出身の
ダンサー大前光市さんが東京
五輪への引継ぎセレモニーで
見事なパフォーマンスを披露
し、大きな感動と勇気を私た
ちに与えてくれました。

市政では、下呂市合併以来
の懸案でありました新クリー
ンセンターの起工式が、地元
地域の皆さまをはじめ関係各
位のご理解とご協力により挙

行されました。

しかしながら、世界の政治・
経済は依然として混沌とした
状況で、国内においてもさま
ざまな景気対策が講じられて
いますが、先行きの不透明感
が払拭できない情勢にありま
す。

下呂市においても数多くの
課題を抱えています。市議
会といたしましても、市民の
皆さまが安心して暮らせるま
ちづくりのため、さらなる努
力を重ねながら、皆さまから
信頼される開かれた議会を目
指して、議会改革を進めてま
いりますので、皆さまのご支
援ご協力をお願い申し上げます。

結びに、市民の皆さまにとつ
て、この一年が幸多き年とな
りますことを祈念しまして、
新年のごあいさつとさせてい
ただきます。

議会改革の推進と 開かれた議会を目指して

下呂市議会議長 中野憲太郎

